



第23回中・四国ブロック身体障害者相談員研修会の模様

中・四国ブロック身体障害者相談員研修会

3年ぶりの対面開催

10月4日、瀬戸内海を望むグラ
ンドプリンスホテル広島（広島県
広島市）を会場に、3年ぶりの対
面開催となる第23回中・四国ブ
ロック身体障害者相談員研修会が
開催され、136人の参加があり
ました。

阿部一彦日身連会長、並びに中・
四国身体障害者相談員連絡協議会の
山根裕会長の開会あいさつの後、東
京パラリンピックやり投げ競技に出
場した白砂匠庸さんをまねいて「挑
戦！自分の障害を力に！」と題した
講演を行いました。

白砂さんは、2歳の時に農業用機
械に左手を巻き込まれ、左手関節離
断の障害を負いました。その後、高
校より本格的にパラ陸上を開始。東
京パラリンピックでは、やり投げ競

日身連

発行所
社会福祉法人
日本身体障害者団体連合会
(中央障害者社会参加推進センター)
発行人 阿部一彦
東京都豊島区目白3丁目4の3
デアダックビル4階
TEL 03-3565-3399(代)
FAX 03-3565-3349
<http://www.nissinren.or.jp>
Japanese Federation of
Organizations of the
Disabled Persons (JFOD)
年間購読料 正会員1部 300円
非会員1部 1000円

建築設計標準や先進事例の普及周知の促進にむけ フォロワーアップ会議が開催

10月21日、国土交通省において、高
齢者、障害者等の円滑な移動等に配慮
した建築設計標準に関するフォロワー
アップ会議が開催されました。同会議
は、建築物のバリアフリーに関する取
組状況や課題等を共有し、建築設計標
準を継続的に点検改善していくため、
学識経験者、関係団体との情報共有・
意見交換を目的に令和3年10月に設置
されました。第3回となる今回は、事
業者団体と関係省庁におけるバリアフ
リー化に関する取組やバリアフリー化
の優良事例の共有を主な議事として議
論が交わされました。

技（F46クラス）で見事6位入賞を果
たすなど、夢や目標に挑戦し続ける大
切さについて述べられました。

後半は、三次市身体障害者協会の森
信志津夫副会長より、「コミック『ヤ
ンキー君と白杖ガール』学校寄贈の取
組から出前授業へ」と題した事例発表
がありました。

弱視の女子高校生とヤンキー青年の恋
愛漫画として話題になった同作の内容
に興味をひかれ、コロナ禍の中、会員
への話題提供や研修材料にと、同作1

巻を全会員に配布、大変好評となりま
した。もっとたくさんの人に読んでほ
しいという声に後押しされ、全巻セツ
トを三次市社会福祉協議会を通じて、
市内34すべての小中学校に寄贈。加え
て小中学校への出前授業にも積極的に
取り組むなど、協会の存在をアピール
しながら、私たち自らが共生社会実現
の担い手となることをめざして取り組
んでいきたいと述べられました。

来年度の研修会は愛媛県で開催する
予定です。

日身連から参加している浅香博文理
事からは、地域におけるバリアフリー
の取組として、地元札幌市内で関わっ
ている取組事例や課題と感じているこ
と等について発言があり、設計段階か
ら障害当事者参加によるバリアフリー
の街づくりの重要性が述べられました。

同会議は、年2回程度開催され継続
的に意見交換を行い、建築物のバリア
フリー設計に関する内容の充実や優良
な設計事例や取組事例の充実にむけ、
意見交換が行われる予定です。さらに
議題に応じてワーキンググループを設
置し議論を交わしていく予定です。